

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

前庭性片頭痛患者の前庭機能と治療予後の関係についてに関する研究

1. 研究の対象

2022年1月1日から2022年11月11日までの間に当院耳鼻咽喉科・頭頸部外科で前庭性片頭痛の治療を受けられた方。

2. 研究目的・方法

目的 下記の試料・診療情報等を利用し、前庭性片頭痛の治療予後について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において前庭性片頭痛治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに前庭機能検査のデータを選び、予後に関する分析を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

・診療情報等：診断名、年齢、性別、検査結果（ENG（電気眼振図）、前庭誘発筋電位）
試料 なし

4. 情報の提供先・提供方法

東海大学医学部付属病院ないで行います。

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：5469）

研究責任者 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 五島史行

問い合わせ担当者 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 五島史行

-----以上